

ARINA株式会社が運営する幼児、小学生の親御さん向けの教育メディア「おうち教材の森」(<https://naki-blog.com/study/>)は、日本全国の中学生以下のお子さんをお持ちの親御さんを対象に「学校のPTAをどう思いますか？」とアンケート調査を実施しました。その結果を公表します。

- 調査方法: インターネット調査
- 調査人数: 200人(10代:0人、20代:30人、30代:71人、40代:73人、50代:23人、60代以上:3人)
- 調査主体: ARINA株式会社、おうち教材の森
- 調査時期: 2023年1月17日
- 発表日: 2023年2月18日

* 本アンケート結果を引用する場合は「おうち教材の森」のURL(<https://naki-blog.com/study/>)を使用してください。

調査結果

「学校のPTAをどう思いますか？」とアンケート調査した結果、1位は『強制はしないで欲しい』でした。



1位: 強制はしないで欲しい

・面倒くさい。

・事情もあり積極的に参加できない家庭も多くあり、当番制・担当制等の強制的なものではなく時間をかけ話し合いで解決すべき案件もある。1年を通しての担当ではなく月替わり等で短期間で区切ったりして対応していた経験はある。

・PTAの活動自体は子ども達が充実した学校生活を送るためにもあった方がいいと思う。でも、色々な事情を抱えて活動が難しい人がいるのも事実なので、できる人ができる範囲の活動をしたらいいと思うし、やってくれている人に対しては感謝すべき。あくまでボランティアなので、活動しやすい組織にどんどん変えていけば良い。

- ・仕事の都合などを考えると出られないことが多いのもっとみんなで分担できたり、簡素化して欲しいです。
- ・子どもの転校と同時に親としても新しい環境に馴染まなければ・・・という状況でした。そんな時に「引っ越してきたばかりなんだから、仲良しも増えるしやりなよー！」と。共働きで仕事もしているし！と断りましたが断りきれず・・・ほとんど強制じゃん！！と、嫌な思いをしました。
- ・好きな人っているんです、どこいっても。でももうグループができあがってるので、その人たちの勧誘が半端なくすごいです。仲良くしようとしてきます。ほとんど強制のような押しつけるような形になってます。忙しい私たちでさえできていんだからと、あ一言ええ、こ一言うってやつです。今はコロナ禍であり親子参加の行事や子ども会の集まり、バザー等がないので逆に助ってます。

2位:時代に合っていない

- ・始まる会議などが10時など中途半端。働いている親は参加が難しく、小さい子がいる主婦に負担がいくので必要最低限でいいと思います。
- ・役員たちの利害関係も感じるの。
- ・どんな組織なのか謎の部分が多い。もっとオープンにすべき。
- ・学校行事に保護者の手伝いが必要な時はその都度募集をして、手伝いをしてくれた人には運動会や卒業式の際に最前列で鑑賞できる特別枠などを、設けるなどの特典があるといいのかと思います。「やらなければマイナス」などよりも、「協力したらプラス」の方向にもっていくほうがいいと思います。
- ・役員選出の際に理由をつけて断らなくてはならないのが苦痛。役員募集を募るアンケートには、未就園児がいるor妊娠中orその他の理由(記入の必要あり)の選択肢があり、協力ができない場合は家庭の事情をさらけ出さざるを得ない。また、選考をめぐる人間関係のトラブル等もあったり、仕事をしている母親も増えているため完全に保護者で運営していくことは厳しいのではないかと思う。
- ・行事に参加しない人が多い。時代に合っていない。

3位:やりたい人だけやればよい

- ・雑用がありすぎて、メリットがないから。
- ・子ども一人につき一回等と決めず、行事ごとにボランティアを募るとかにしたらもっと気軽に参加できるのになと思います。
- ・特に田舎だと子供の人数、世帯数自体が少ないため、毎年のように役員をしなければならず、働いている者からすると、かなり負担になる。
- ・我が子の学校は、1回は役員をしなければならないのですが、強制的にする必要はないし、PTA自体古いと感じます。こういうのが好きな人もいるでしょうし、その人たちがすれば良いです。
- ・なかなか負担が大きく、子育てしながら働く人に強要するのは違うと思うため。
- ・子どもの様子がわかるからやるべきです。

4位:外部に委託すればよい

- ・イベントの運営や、会議など、仕事や家事の間にするのは大変だから。
- ・お金にならない仕事を喜んでする人はいない。
- ・PTAは必要な部分もあると思うから、外部委託でやってもらえば親の負担で揉めることがないと思う。

- ・その方が楽。
- ・共働きが増えているそこまでの余裕はないと思うからです。
- ・一昔前と違って自由な時間がある専業主婦がほとんどいないので外部委託すべき。

5位: 必要ない

- ・好んでやる人は少数。保護者に求める仕事ではない。
- ・なくなっても問題ないと思う。PTAがあるからといって日常の子ども達の生活を見ているのは先生であって、その先生が責任を持って子どもに向き合ってくれているかが問題。親がPTAをやったからといって子ども達を守れるのかといったらそうでもない。
- ・うわべだけで道徳が身につかない。
- ・PTAの仕事にいい印象がない。保護者もPTA活動に後ろ向き。
- ・何しているのかわからないから。

6位: もっと保護者が参加すべき

- ・いろいろ家庭事情はあるものの、子どものためと思い参加するのが親の務め。
- ・やりたいという人だけにやらせるのはちょっと違うと思うから。
- ・実際学校で過ごす子どもたちとあまり関係性がないにもかかわらず、学校のことを話し合っても無駄だと思うので関係性が深い保護者を入れるべき。
- ・保護者同士のつながりや顔がわかっているれば子ども同士でも仲良くできるし、いじめ等の抑止にもなりそうだから。
- ・保護者同士のつながりが地域全体の相乗効果にもつながるから。

7位: その他

- ・『適度に必要』時代的には不要にする流れだが、子どものために必要な部分もある。
- ・『子どものために、学校行事を盛り上げる点ではとても素晴らしいと思います。しかし、積極的に参加している方としていない方の差があるように思います。』地域で働いている人メインになっている部分も大きいので、なんとなく決まった人がやっている感があります。
- ・『そもそもなにをやっているかわからない』
- ・『親の関わりが多すぎて大変だ』子どもが少ないのに、親の関わる事が多くて、時間をとられて休日も休めない事が多いから。
- ・『外部に委託ではなくOBやOG、また卒業生の保護者なども一緒にやれたら良いなとは思いますが』少子高齢化や、過疎化が進む中でご近所付き合いなども減っている世の中ですが、防犯面でもPTA活動に地域の力を入れる事でPTAの担い手不足や地域交流など様々な面で活性化されるのでは？と考えます。
- ・『子どもたちを保護者と学校との連携で育てるためには必要だと思います。ただし、参加することを強制的にするのは違うし、PTAに参加もしないで文句を言うのも間違っていると思います。』幼稚園でPTAの会長の経験をして、園と連携して同じ方向性を持って子どもたちの成長をサポートできたので。また、園やPTAに文句ばかり言う保護者に対しては公立ならばまだしも、私学を選んだ時点で教育理念が違うなどのクレームは、園選びの段階で自分が間違っていると思います。

8位: 素晴らしい

・子どもの生活は彼らのお陰で成り立つ。

【総括】今回のアンケートで学校のPTAをどう思いますか？1位は『強制はしないで欲しい』でした

今回のアンケートも様々な意見がみられました。子どもの学校のPTAがどのくらい活動しているかにもよりますが、自分が参加しないといけないとなると大変です。

活動をするのに仕事を休む調整をしなければいけなかったり、休みの日も集まりに行ったりとやることが多い印象です。

決まった人たちが仕事をするのではなく、できるだけみんなで分担すれば1人1人の負担は減るはず。どの家庭も時間がないのは同じなので、仕事を押し付けあうのではなく、みんなで助け合って協力するという姿勢を持てるといいですね。

ARINA株式会社は、運営するメディア「おうち教材の森」を通じて、1人でも多くの方が、より良い家庭学習環境を整えられるように、社会に貢献してまいります。

■ARINA株式会社について

ARINA株式会社は、“メディアを通じ子育てを豊かに”を企業の**Vision**に掲げ、皆様の生活に寄り添ったライフスタイルメディアの展開やオウンドメディアの受託事業を展開しております。

